

# ■ オルガン科 アドバンスコース演奏オーディション指定課題曲 <<2019年4月～2020年3月>>

掲載の指定課題曲の該当期間は、2019年4月～2020年3月です。指定課題曲の選択ミスなどは「不合格」となりますので、お間違いのないようご確認の上、受験に臨んでください。

## << 注意事項 >>

- 課題曲A・B・Cで選択した曲は、受験申込書にご記入ください。
- オルガン科講師資格の取得に必要な級は、R5→8級、R4→6級、R3→5級、R2→4級、R1→3級です。
- サテライトセンターでは9～3級、東京センター（トート音楽院渋谷）・大阪センター（トート音楽院梅田）では9～1級の全級を実施します。実施スケジュールは「演奏オーディション日程」にてご確認ください。
- 飛び級受験は認められていません。ただし、講習生登録されている方に限り、8級からの受験が可能です（以降の飛び級受験はできません）。

## << アドバンスコース演奏オーディション 使用機種 >> ローランド・オルガン ミュージック・アトリエ

- 7級以上：AT-900、AT-900C、AT-800、AT-500、AT-350C、AT-90S、AT-80S
  - 9級～8級：AT-900、AT-900C、AT-800、AT-500、AT-350C、AT-90S、AT-80S、AT-60S、AT-45
- ※ 上記の中からいくつかの機種のみご用意する場合があります。また、AT-900/900C/800/350Cについては、会場によってソフトウェアのバージョンが異なる場合がありますので、あらかじめ実施会場でご確認ください。

課題/級	9	8	7	6	5	4
課題曲A (各級3曲より1曲を選択、 当日1曲演奏)	オルガン・スタディーズ⑤		オルガン・スタディーズ⑥		オルガン・スタディーズ⑦	
	イフ・ウィ・ホールド・オン・トゥゲザー	もうすぐ17歳	そうなったら素敵	スワニー	ハニー・サックル・ローズ	アイ・ラブ・ユー
	エデンの東	アローン・アゲイン	シチリアーノ	ワーク・ソング	プリンク・プランク・プランク	スピニング・ホイール
	ワシントン・ポスト・マーチ	ボラーレ	ワルツィング・キャット	ワン・ノート・サンバ	イパネマの娘	ノー・モア・ブルース
課題曲B (各級4曲より1曲を選択、 当日1曲演奏)	ジュエリー⑤		ジュエリー⑥		ジュエリー⑦	
	G線上のアリア	一晩中踊れたら (※1)	枯葉	ワン (※3)	サテン・ドール	ザ・キャット
	ムーン・リバー	ミッション・インポッシブル (※1)	あし笛の踊り (※1)	ムーンライト・セレナーデ (※1) (※4)	ソーラン節	ラ・クンパルシータ
	雨に唄えば (※1) (※2)	アンフォゲッタブル	ジャズ・サンバ (※1)	ソー・イン・ラブ (※1) (※5)	二カの夢	めぐりあい (※6)
	オルガン・フレンドリー シリーズ		アマポーラ	デイ・バイ・デイ	おいしい水	ブルー・ボサ
	⑤巻 ハナミズキ	⑩巻 エスパニャ・カーニ				
課題曲C	自由曲 (1曲準備、当日1曲演奏) (注1) (注2)					
課題曲D	初見視奏 (1段譜 コードネーム付 ※予見時間1分) (注3)					

課題/級	3	2	1
課題曲A			
課題曲B			
課題曲C	自由曲	自由曲	自由曲
	6曲準備 3曲指定・演奏 (注4)	8曲準備 4曲指定・演奏 (注4)	ステージを想定した演奏を数 曲、20分程度演奏 すべて暗譜 (注5)
課題曲D	初見視奏		
	①、②のいずれかをその場で任意に選択して演奏		
	①1段譜(コードネーム1部あり) ※予見時間1分 ※イントロ/エンディングを付けて2コーラスにアレンジ		
	②オルガン用3段譜 ※予見時間1分 ※楽譜に書かれている指示に従って演奏		

課題曲A・B・Cで選択した曲は、受験申込書にご記入ください。

- (注1) 受験級よりも下の級に指定されている教本の曲を選曲し、楽譜どおりに演奏することは避けてください。
- (注2) 同級のオルガン・スタディーズ、ジュエリーから選択する場合は、課題曲A/Bで発表された曲は除きます。
- (注3) 指示された伴奏を付けて演奏してください。
- (注4) 異なるジャンル、リズム、テンポの曲を準備してください。当日演奏する曲の指定については、受験票（受験1週間前頃までにお届けします）に記載します。
- (注5) 異なるジャンル、リズム、テンポの曲を準備してください。

### <AT-350C/500で演奏する場合の注意点>

- (※1) ジュエリー対応のAT-800/900C/900用レジストレーションデータを使用して、AT-350C/500で演奏する場合、⑥以降のレジストレーションは、新たなレジストレーション・セットに保存し直して、ロード・ネクストで呼び出せるように設定する必要があります。AT-350C/500用のレジストレーションデータを使用する場合は、その設定をする必要はありません。
- (※2) ジュエリー対応のAT-800/900C/900用レジストレーションを使用して、AT-350C/500で演奏する場合、レジストレーション⑦のマニュアルパーカッションは「ORCHESTRA SET」に変更してください。AT-350C/500用のレジストレーションデータを使用する場合はその設定をする必要はありません。マニュアルパーカッション部分の演奏位置は、譜面と異なりB2になります。
- (※3) レジストレーション②、⑤のマニュアルパーカッション部分の演奏位置は、譜面と異なりB2になります。
- (※4) 最後の「Freely」の部分は、上鍵盤の鍵盤数の都合上、譜例通りには演奏できません。
- (※5) 最後のマニュアルパーカッション部分の演奏位置は、譜面と異なり、A1とC#2になります。
- (※6) 譜面のB,Cのマニュアルパーカッション部分は、「ORCHESTRA SET」を選び、演奏位置はB2になります。譜面の[E],[F],[G]のマニュアルパーカッション部分は、「PERC.SET1」を選び、演奏位置は「C.Cym.」がA2、最後の「C.Cym.+B.D.」はC2とC#2になります。